

2018年5月31日

株式会社 電通
代表取締役社長執行役員 山本 敏博
(東証第1部 証券コード: 4324)

**電通、富士山マガジンサービスと新たな事業創出を行う合弁会社「株式会社 magaport」を設立
— 雑誌記事のデジタル流通促進と雑誌発のコンテンツビジネスの拡大を目指す —**

株式会社電通（本社：東京都港区、代表取締役社長執行役員：山本 敏博）は、株式会社富士山マガジンサービス（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：西野 伸一郎）が準備会社として設立した株式会社 magaport（3月16日登記済み）に5月31日付で資本参加いたしました。6月1日より合弁会社「株式会社 magaport」として営業を開始します。

新会社は、これまで両社で行ってきた雑誌コンテンツ流通事業、雑誌記事データの配信・データプラットフォーム事業を統合するものです。日本最大級のオンライン雑誌書店「Fujisan.co.jp」を運営する富士山マガジンサービスの高度なデジタルテクノロジーと、電通グループの生活者インサイト、戦略構築力を生かすことで、雑誌記事のデジタル流通促進と雑誌発のコンテンツビジネスの拡大を図り、出版業界の収益機会の拡大につなげていきます。

また、当社は7月1日（予定）に、これまで社内プロジェクトとして取り組んできた電子雑誌のBtoC事業を富士山マガジンサービスに譲渡することにいたしました。

なお、本件が当社の2018年12月期の連結業績に与える影響は軽微です。

<新会社の概要>

会社名：株式会社 magaport

所在地：東京都渋谷区南平台町 16-11 アライブ南平台ビル 7階
(富士山マガジンサービス本社内)

出資日：2018年5月31日（6月1日営業開始）

資本金：20,000千円

出資比率：株式会社富士山マガジンサービス 51%、株式会社電通 49%

事業概要：
・ マガポートを軸にした雑誌コンテンツの流通事業
・ 雑誌コンテンツを活用したコンテンツマーケティング事業
・ 富士山マガジンサービスとの連携による定期購読 ID データを活用した広告などの新サービス
・ 電通グループのデジタルマーケティング事業との連携による新規ビジネス開発

代表者：代表取締役社長 神谷 アントニオ（現 富士山マガジンサービス COO）

以上